

FMX SHOW CASE 出演ライダー紹介

★★ ENTERTAINMENT ★★



DAICE

言わずと知れた、日本 FMX 創世記から現在に至るまでシーンを引っ張り続ける、まさに「リビングレジェンド」。FMXSHOWCASE 代表でもあり、近年では FMX に留まらず、持ち前のクリエイティビティを活かしバイクで楽しく遊ぶ場所を作るのにも注力、その独自のアプローチは大きな反響を呼んでおり、シーンのトレンドセッターとしても常に注目される存在だ。



GONTA

オリジナリティ溢れる表現方法で、自らの思い描く世界観を発信し続けている。その根源にはアクションスポーツシーンへの深いリスペクトがあり、自身がプロライダーとして活動する FMX 以外にも BMX、スケートボーディング等を楽しむ様も含め、プロとアマチュアの垣根を超えた表現が多くのファンから支持されている。



HTC

フリップコンボのバリエーションは国内でも一、二を争う、世界的にみても有数のスキルを持ったテクニカルライダー。当時いわゆる第一世代と呼ばれるライダー達が圧倒的強さを誇った国内コンペティションシーンで、次世代ライダーとして初めてその牙城を崩し頂点に立ち、歴史を動かした功績は大きく、今もなおそのスキルを磨き続けている。



KOTA

乗り始めた瞬間に空気が変わる、釘村孝太にそんな印象を持つ人は多い。観ている私たちを瞬時に高揚させる思い切りの良いライディングスタイルは、まさに彼の生き方そのものだ。アメリカの FMX ムーブメントをいち早く感じ取り自分の生きる道はこれだと、1人でプロ FMX ライダーとしての活動をスタートさせたそのストーリーが、何よりもそれを現している。